

# 飯盛物語 3



学校教育目標

「命をだいに 人をだいに 自然をだいに美しく」

～やる気(心) 思いやりの心 たくましい心の育成～

飯盛中テーマ「自立 創造 貢献」

R7年度の合言葉「日々安心！」

～生徒一人ひとりに居場所があり

日々安心して頑張れる教室に！～

第17話 令和7年12月15日発行

校長 池田英二

## 「郷土料理教室」(1年生)【12月9日(火)】

本校の家庭科の木下 良子先生の授業で、諫早市食生活改善推進協議会の飯盛支部の6名の皆さん(ヘルスメイトさん)【平古場さん 松原さん 宮本さん 道原さん 木村さん 船津さん】に来校していただき1年生を対象に、郷土料理教室を開催していただきました。1校時は1年2組の授業、3校時は1年1組の授業でした。メニューは、飯盛町の郷土料理「じゃが芋団子汁」でした。

最初に、支部長の平古場さんから、郷土料理「じゃが芋団子汁」の作り方を分かりやすく丁寧に教えていただきました。1年生の子どもたちも班ごとに、木下先生と推進協議会の皆様のご指導を受けながら団子汁を完成させて、おいしそうに食べていました。私も賞味させていただきました。野菜がたっぷり入っていてヘルシーで大変おいしくいただきました。だし汁も本当においしかったです。心を込めて、ご指導していただいた諫早市食生活改善推進協議会の飯盛支部の皆様、たいへんありがとうございました。



## 2年生の車椅子バスケットボール交流会【12月10日(水)】

2年生の総合的な学習の時間では、人権学習の一環として、車椅子体験学習を行いました。今回は、車椅子バスケットボールチームの「長崎サンライズ」の川崎 寿洋様、溝口 良太様と坂本 望様に来校いただき、練習やゲームを見せていただきました。2年生の生徒にもプレーをする機会があり上手にシュートを打つ生徒もいて、とても楽しい体験ができました。

その後で、川崎 寿洋様から『決して自分を見捨てない』というタイトルの講話がありました。義足の付け方の実演や40年前にバイクの運転中に交通事故にあつて右足が不自由になったことについても詳しく教えていただきました。そして「右足を失うのはショックだったけれど、命が助かって良かった。『片足で済んだんだ。ラッキーな事故だったんだ。』と思える自分になった。本当に命の大切さがわかれば自分を大切にできるし、当たり前のことにも感謝できる自分になれると思う。」という素晴らしいお言葉をいただきました。その後で質疑応答を行い2年生の生徒から多くの熱心な質問が出ました。

今回、世界に通用するようなトップレベルのプレーを見せていただいたり、子どもたちにも車椅子バスケットボールを体験させていただいたりして、とても素晴らしい交流会になりました。「長崎サンライズ」の皆様、たいへんありがとうございました。



## 1年生の人権学習(福祉体験)【12月11日(木)】



1年生の総合的な学習の時間に、高齢者疑似体験、車椅子体験、視覚障害者疑似体験を行いました。講師の先生として、諫早市社会福祉協議会の地域支援課職員の城谷様、横田様、三宅様、そして福祉体験サポーターとして土井様、平山様、松本様に来校していただきました。男女別2人組となりそれぞれの体験と介助を経験しました。講師の先生方のご指導により、子どもたち一人ひとりが高齢者の気持ちや介助の仕方を理解することができ、たいへん素晴らしい体験になりました。講師の先生方、ご指導ありがとうございました。

## 国道251花苗植えボランティアと飯中クリーン活動【12月12日(金)】

今回の花苗植え活動は、5・6校時の総合的な学習の時間にクリーン活動と同時に行うようにしました。本年度の第1回は、7月4日(金)に花苗植えボランティアとクリーン活動を行いました。

今回は、「いいもり美花の会」の一員としての意識を持ち、全校生徒の取組として3-1と2年生は、「大潮」横の駐車場に集合して、国道251号線横のプランターへ花の苗植えを行いました。当日は「いいもり美花の会」の3名の皆様に



もご協力いただきました。生徒たちは、プランターの中の雑草や古い花を抜いて、役割分担をして協力しながら花の苗を植えていきました。花苗植え作業の手順は、今回は「いいもり美花の会」の山本 芳弘様に、教えていただきました。ありがとうございました。

3-2と1年生の生徒は、飯盛中から飯盛東小、月の丘公園、平古場公民館周辺のごみ拾いを行いました。今回は飯盛町のクリーン活動と花苗植えを同時に行い、大変気持ちの良い取組になりました。飯盛中の生徒たちが協力して植えた花が美しく大きく育つのが、また楽しみになりました。皆様方、ご協力ありがとうございました。